

# アグリゲーター登録 補足

## 1 VPP/V2GリソースアグリゲーターでB事業交付申請がない場合の提出書類

B事業の補助金申請を行わないアグリゲーターは公募期間内に以下の書類をファイリングして、提出してください。

No.	書類名称	様式	提出者		注意事項
			B事業		
			Type I (リソース)	実証協力	
1	実施計画書	指定様式2	●	●	
2	実施体制図	指定様式3	●	●	・コーディネーターが登録申請時に提出したもののコピーを添付
3	実証予定・補助金申請予定 (2019年度)	指定様式5	●		・リソースアグリゲーターは各々の導入見込を提出すること。 ・アグリゲーションコーディネーターは同一コンソーシアムの全導入見込みを集約して提出すること。
4	暴力団排除に関する誓約事項	別紙3	●	●	
5	役員名簿	別紙2	●	●	・書類提出時点の、全ての役員を記載（執行役員を除く）。
6	事業者登記簿謄本	写し	●	●	・最新の登記簿謄本（全部事項・現在事項どちらでも可）
7	会社概要	自由	●	●	・本事業に関する部署の体制を添付すること 実施責任者略歴、研究員・実施者の氏名、所属、役職、業務内容
8	決算報告書(直近2年分)	自由	●	●	
9	コンプライアンス体制図	自由	●	●	・コンプライアンス遵守の仕組みがわかる体制図
10	情報セキュリティポリシー 等	自由	●	●	・情報管理における取り組みがわかる資料 ・取得している場合、第三者認証の認証証明書、社内規定のコピー等
11	VPP/V2Gリソースの制御に関する契約書（雛形）	自由	●		・報告時の個人情報の提供、補助金の返還など補助金に関係して必要な文言を反映すること
12	カタログ類	自由	●	●	・制御方法や提供システム、接続可能機器に関するカタログ類 ・その他、事業概要を説明するのに必要なカタログ類 等

## 2 複数のコンソーシアム、複数の役割での交付申請

交付申請は1事業者あたり、1事業につき1申請（A、B-1、B-2で計3事業）することができます。B-1事業にて複数のコンソーシアム登録もしくは複数の役割を担う場合でも1申請しかできません。該当する場合は必要に応じて、以下の書類を複数枚提出する必要があります。

※以下に記載がない書類でもSIIが求めた場合は応じること

No.	書類名称	様式	提出者				注意事項
			B事業				
			Type I (リソース)	Type II (コティ)	Type III (双方)	実証協力	
1	実施体制図	指定様式3	●	●	●	●	・A事業は、A事業の実施体制図を記載 ・B事業は、コーディネーターが登録申請時に提出したもののコピーを添付
2	システム概要書	指定様式4	●	●	●	●	・複数のシステムがある場合は、システムごとに1枚ずつ作成・提出すること
3	VPP/V2Gリソースの制御に関する契約書（雛形）	自由	●		●		・報告時の個人情報の提供、補助金の返還など補助金に関係して必要な文言を反映すること
4	カタログ類	自由	●	●	●	●	・制御方法や提供システム、接続可能機器に関するカタログ類 ・その他、事業概要を説明するのに必要なカタログ類 等